



# eワラントの商品ラインナップ

---

(2017年9月作成)

# 目次

---

1. コール型
2. プット型
3. ニアピン型
4. トラッカー型
5. レバレッジトラッカー型（プラス5倍）
6. レバレッジトラッカー型（マイナス3倍）
7. コールスプレッド型 ※
8. プットスプレッド型 ※
9. 組み合わせ戦略例①
10. 組み合わせ戦略例② ※

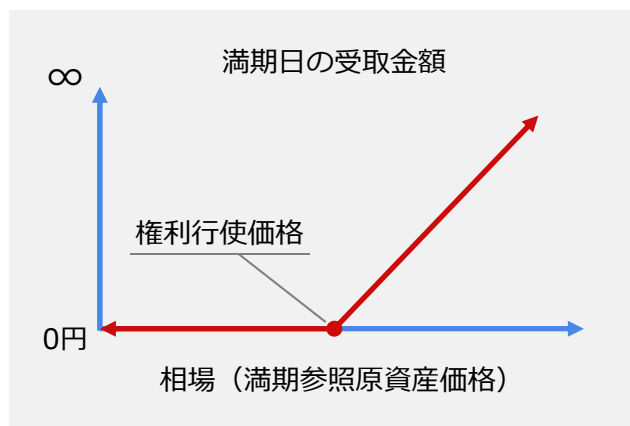
※本資料作成時点においてeワラントデモトレードのみで取引可能です。  
本資料作成時点において実際のお取引はできません。

# 1. コール型

## 概要

対象となっている相場が大きく上昇するほど大きな値上がりを期待できます。

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格を上回った場合、権利行使価格を超過する額に1ワラント当たり原資産数を乗じた金額（権利行使価格が外貨の場合は為替のスポットレートをさらに乗じた金額）が、1ワラント当たりの満期日の受取金額となります。



## 適した相場観

大きな値上がりを期待できる一方で、買付時より相場が大きく上昇せずに時間が経過すると価格の目減りが生じます（時間的価値の減少）。このため、対象とする相場の急激な上昇や、対象とする相場の変動性（ボラティリティ）の大幅な上昇を期待するときに買い付けます。投資期間としては満期保有せず、数日から数週間程度となります。

また、相場が権利行使価格を大幅に上回るほど、大きな値上がりを見込みにくいですが、一般的に時間の経過による価格の目減りの影響が少なくなり、相場そのものに投資しているのと同様の経済効果が見込めます。相場が個別株であれば、値がさ株投資の代替手段として数週間以上の保有にも向いていると考えられます。

## 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以下であった場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

## 満期日における最大受取金額

無限大

## 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法

- ①：相場（満期参照原資産価格）－ 権利行使価格 マイナスの場合は0円
- ②：①の金額に1ワラント当たり原資産数を掛ける
- ③：権利行使価格が外貨の場合、②の金額に満期日の為替スポットレートを掛ける

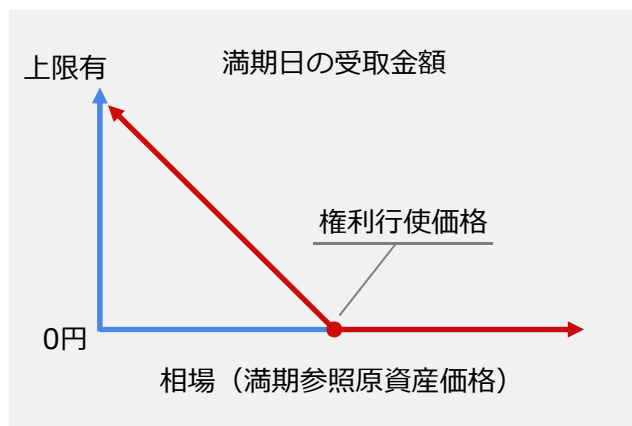
本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

## 2. プット型

### 概要

対象となっている相場が大きく下落するほど大きな値上がりを期待できます。

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格を下回った場合、権利行使価格を下回る額に1ワラント当たり原資産数を乗じた金額（権利行使価格が外貨の場合は為替のスポットレートをさらに乗じた金額）が、1ワラント当たりの満期日の受取金額となります。



### 適した相場観

大きな値上がりを期待できる一方で、買付時より相場が大きく下落せずに時間が経過すると価格の目減りが生じます（時間的価値の減少）。このため、対象とする相場の急激な下落や、対象とする相場の変動性（ボラティリティ）の大幅な上昇を期待するときに買い付けます。投資期間としては満期保有せず、数日から数週間程度となります。

また、相場が権利行使価格を大幅に下回るほど、大きな値上がりを見込みにくいですが、一般的に時間の経過による価格の目減りの影響が少なくなります。相場が個別株であれば、信用取引の売り建ての代替手段としても活用できると考えられます。

### 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以上であった場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

### 満期日における最大受取金額

対象となっている相場が0となる場合が最大となります。

### 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法

- ①：権利行使価格 - 相場（満期参照原資産価格） マイナスの場合は0円
- ②：①の金額に1ワラント当たり原資産数を掛ける
- ③：権利行使価格が外貨の場合、②の金額に満期日の為替スポットレートを掛ける

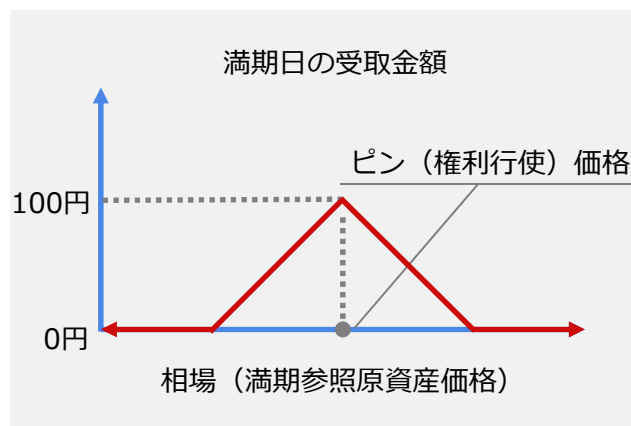
本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

## 3. ニアピン型

### 概要

各銘柄のピン（権利行使）価格から一定のレンジ内であれば受取金が発生し、満期日の相場（満期参照原資産価格）がピン価格と一致すれば1ワント当たり100円を受け取ることができます。一致しない場合は、ピン価格から外れた分だけ受取金が減り、一定のレンジを外れると受取金は0円となります。

一定のレンジとは100円を1ワント当たり原資産数で割った額で、日経平均を対象とする銘柄はピン価格から上下250円、米ドル対円相場を対象とする銘柄はピン価格から上下2円です。



### 適した相場観

一般に、ニアピン型は相場がピン価格に近づくと受取金発生の可能性が高まることで価格が上昇します。満期日が近くなるほどこの傾向は強くなりますので、相場がこう着している場合に有効です。

ニアピン型は満期保有する前提で投資を考えてもよく、満期日における日経平均のレンジについての相場観があるなら、その予想水準の前後のピン価格のニアピン型を複数保有して値上がり益を狙うのも一案です。なお、ニアピン型の新規買付は満期日の2営業日前まで、売却は満期日の前営業日の15時までとなっているのでご注意ください。

### 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が、「概要」に記載のレンジから外れた場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

### 満期日における最大受取金額

1ワント当たり100円

### 1ワント当たりの満期受取金額の計算方法

- ①：相場（満期参照原資産価格）とピン（権利行使）価格の差額を計算
- ②：①の金額に1ワント当たり原資産数を掛ける
- ③：100円から②の金額を引く マイナスの場合は0円

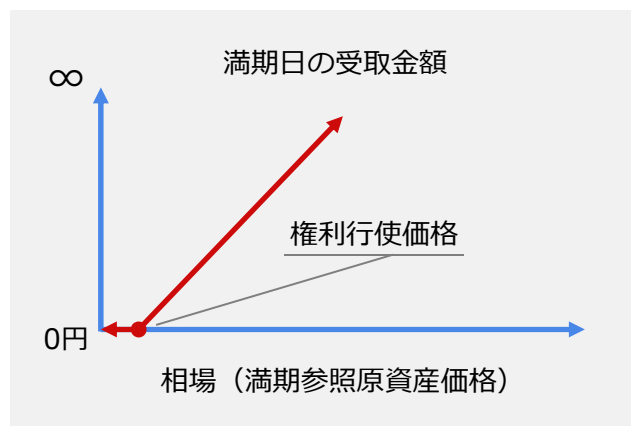
本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

## 4. トラッカー型

### 概要

対象となっている相場が大きく上昇するほど大きな値上がりを期待できます。

コール型と似ていますが、権利行使価格が極めて低く設定されているためにレバレッジはなく、対象となっている相場とほぼ連動する値動きをします。



### 適した相場観

対象となっている相場の中長期的な上昇を期待するときに買い付けます。コール型には時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）が発生しますが、トラッカーには時間的価値の減少がありません。ただし、管理コストが価格に反映されています。

### 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以下であった場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

### 満期日における最大受取金額

無限大

### 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法

- ①：相場（満期参照原資産価格）－ 権利行使価格 マイナスの場合は0円
- ②：①の金額に1ワラント当たり原資産数を掛ける
- ③：権利行使価格が外貨の場合、②の金額に満期日の為替スポットレートを掛ける

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

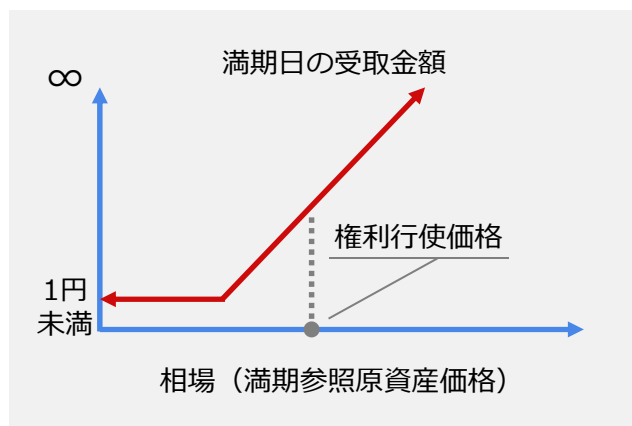
## 5. レバレッジトラッカー型（プラス5倍）

### 概要

対象となっている相場が上昇するほど値上がりを期待できます。プラス5倍トラッカーは対象となっている相場の変動幅の5倍にほぼ連動します※。

コール型に比べて値上がりは小さいですが、時間的価値の減少がないというトラッカー型の特徴があります。

※厳密には、1ワラントにつき1ワラント当たり原資産数を乗じた分であり、配当落ち日においては連動しないこともあります。



### 適した相場観

対象とする相場の上昇を期待するときに買い付けます。投資期間としては短期でも、中長期から満期保有でも利用できます。コール型には時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）が発生しますが、レバレッジトラッカー型には時間的価値の減少がありません。ただし、管理コストが価格に反映されています。

なお、日経平均を対象とするプラス5倍トラッカーは、1000ワラント保有時の評価額が日経平均の変動幅のほぼプラス5倍となるように設計されています（2017年9月追加銘柄以降）。

### 最大損失

1ワラント当たり0円になる可能性は低いですが、1円未満になることがあります。これは買取価格が一度でも1円を下回った場合、満期日前であっても満期決済金額が確定かつ固定されるためです（自動ロスカット）。自動ロスカットが発生すると、相場状況に関わらず満期日まで変動しません。

### 満期日における最大受取金額

無限大

### 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法（自動ロスカットが発生していない場合）

- ①：相場（満期参照原資産価格）－ 権利行使価格
- ②：①の金額に 1ワラント当たり原資産数を掛ける
- ③：②の金額に5を掛ける
- ④：権利行使価格が外貨の場合、③の金額に満期日の為替スポットレートを掛ける
- ⑤：④の金額に7円を加える マイナスの場合は0円

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

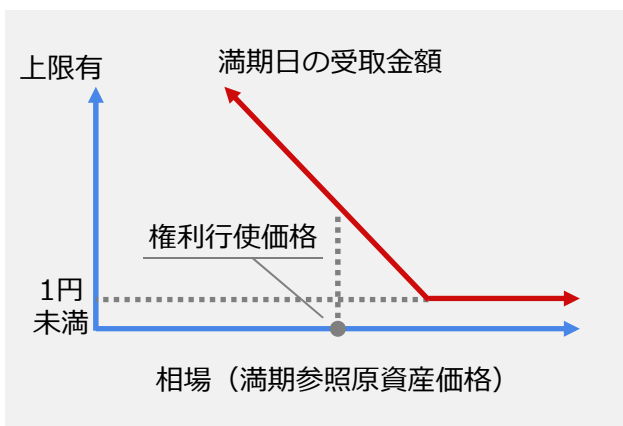
## 6. レバレッジトラッカー型（マイナス3倍）

### 概要

対象となっている相場が下落するほど値上がりを期待できます。マイナス3倍トラッカーは対象となっている相場の変動幅の3倍にほぼ連動します※。

プット型に比べて値上がりは小さいですが、時間的価値の減少がないというトラッカー型の特徴があります。

※厳密には、1ワラントにつき1ワラント当たり原資産数を乗じた分であり、配当落ち日においては連動しないこともあります。



### 適した相場観

対象とする相場の下落を期待するときに買い付けます。投資期間としては短期でも、中長期から満期保有でも利用できます。プット型には時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）が発生しますが、レバレッジトラッカー型には時間的価値の減少がありません。ただし、管理コストが価格に反映されています。

なお、日経平均を対象とするマイナス3倍トラッカーは、1000ワラント保有時の評価額が日経平均の変動幅のほぼマイナス3倍となるように設計されています（2017年9月追加銘柄以降）。

### 最大損失

1ワラント当たり0円になる可能性は低いですが、1円未満になることがあります。これは買取価格が一度でも1円を下回った場合、満期日前であっても満期決済金額が確定かつ固定されるためです（自動ロスカット）。自動ロスカットが発生すると、相場状況に関わらず満期日まで変動しません。

### 満期日における最大受取金額

対象となっている相場が0となる場合が最大となります。

### 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法（自動ロスカットが発生していない場合）

- ①：相場（満期参照原資産価格）－ 権利行使価格
- ②：①の金額に 1ワラント当たり原資産数を掛ける
- ③：②の金額に－3を掛ける
- ④：権利行使価格が外貨の場合、③の金額に満期日の為替スポットレートを掛ける
- ⑤：④の金額に5円を加える マイナスの場合は0円

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

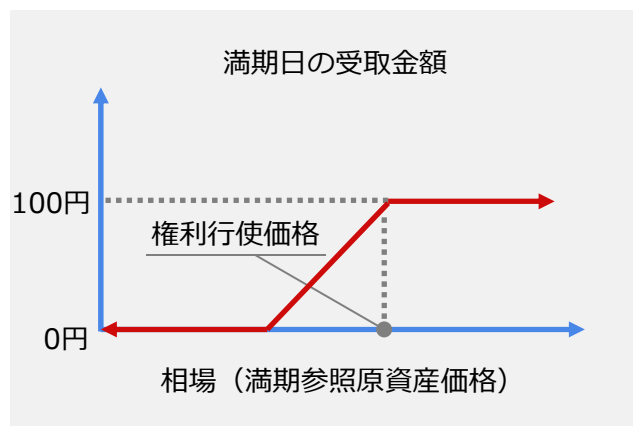


## 7. コールスプレッド型

### 概要

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以上となれば1ワント当たり100円を受け取ることができます。権利行使価格から一定のレンジを下回ると受取金は0円となります。

一定のレンジとは、100円を1ワント当たり原資産数で割った額です。レンジの額はeフロントホームページなどで「r1000」などと銘柄名に付されています。



### 適した相場観

対象とする相場の上昇を期待するとき、又は、対象とする相場が満期日に権利行使価格を下回らないと予想するときに買い付けます。相場上昇の相場観を持っているけれども、それほど強気ではない場合に向いています。投資期間としては短期でも満期保有でも利用できます。コール型に比べると、相場上昇時の値上がり分を放棄していることになるので、コール型ほどの大きな値上がりは期待できませんが、コール型に比べて時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）の影響は小さくなります。なお、コールスプレッド型の新規買付は満期日の2営業日前まで、売却は満期日の前営業日の15時までとなっているのでご注意ください。

### 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が、「概要」に記載のレンジを下回った場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

### 満期日における最大受取金額

1ワント当たり100円

### 1ワント当たりの満期受取金額の計算方法

- ・相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以上であれば100円
- ・相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格未満の場合
  - ①：相場（満期参照原資産価格）と権利行使価格の差額を計算
  - ②：①の金額に1ワント当たり原資産数を掛ける
  - ③：100円から②の金額を引く マイナスの場合は0円

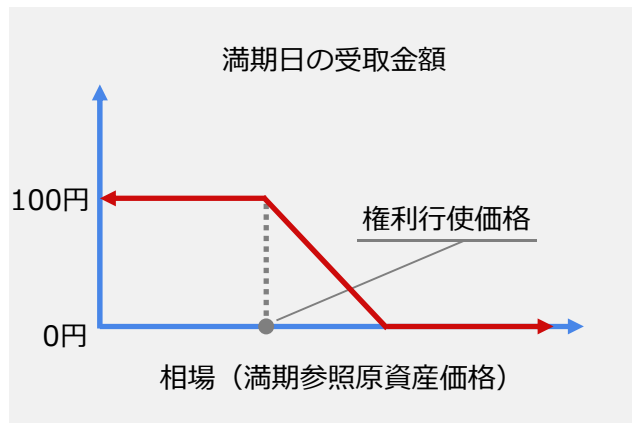
※本資料作成時点においてeワラントデモトレードのみで取引可能です。  
本資料作成時点において実際のお取引はできません。

## 8. プットスプレッド型

### 概要

満期日の相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以下となれば1ワラント当たり100円を受け取ることができます。権利行使価格から一定のレンジを上回ると受取金は0円となります。

一定のレンジとは、100円を1ワラント当たり原資産数で割った額です。レンジの額はeワラントホームページなどで「r1000」などと銘柄名に付されています。



### 適した相場観

対象とする相場の下落を期待するとき、又は、対象とする相場が満期日に権利行使価格を上回らないと予想するときに買い付けます。相場下落の相場観を持っているけれども、それほど弱気ではない場合に向いています。投資期間としては短期でも満期保有でも利用できます。プット型に比べると、相場下落時の値上がり分を放棄していることになるので、プット型ほどの大きな値上がりは期待できませんが、プット型に比べて時間経過による価格の減少（時間的価値の減少）の影響は小さくなります。なお、プットスプレッド型の新規買付は満期日の2営業日前まで、売却は満期日の前営業日の15時までとなっているのでご注意ください。

### 最大損失

満期日の相場（満期参照原資産価格）が、「概要」に記載のレンジを上回った場合、満期受取金は0円となり、投資元本の全てを失うこととなります。投資元本を超える損失は発生しません。

### 満期日における最大受取金額

1ワラント当たり100円

### 1ワラント当たりの満期受取金額の計算方法

- ・相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格以下であれば100円
- ・相場（満期参照原資産価格）が権利行使価格を超える場合
  - ①：相場（満期参照原資産価格）と権利行使価格の差額を計算
  - ②：①の金額に1ワラント当たり原資産数を掛ける
  - ③：100円から②の金額を引く マイナスの場合は0円

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のもので、なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

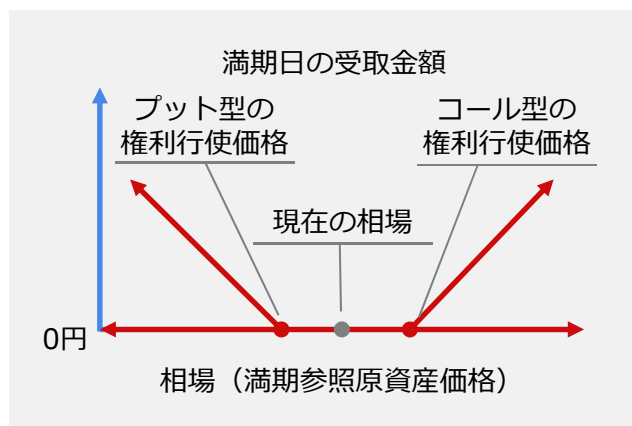
## 9. 組み合わせ戦略例①

### コール型+プット型

相場が短期的に上下どちらかに大きく動くことを想定しているものの、方向性の予想が難しい場合に、同じ相場を対象とする、満期日が同じコール型とプット型をほぼ同じ金額になるように保有します。

権利行使価格は現在の相場水準と一致しているのが理想ですが、コール型は現在の相場水準よりもやや上、プット型は現在の相場水準よりもやや下でも構いません。

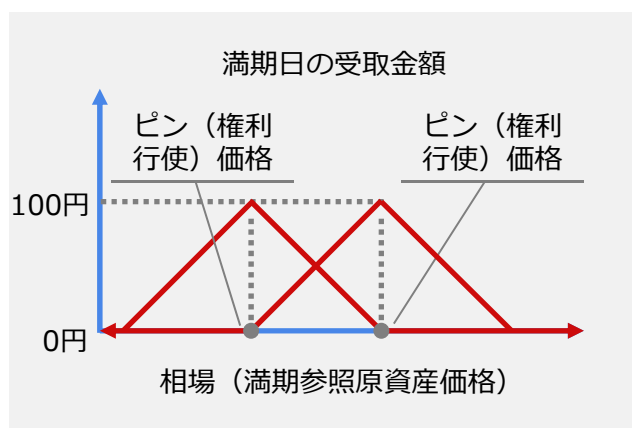
相場が数日のうちにどちらかに大きく動けばコール型又はプット型が大きく値上がりし、片方の下落を相殺することで合計で数%程度の収益獲得を狙います。相場の急変が予想される重要指標の発表などで活用できる戦略です。リスクとしては、想定ほど相場が大きく動かない場合にコール型とプット型の双方が下落する可能性があることです。また、短期的な相場の急変を前提とするので満期日まで保有せず、数日のうちに両方とも売却することを考えましょう。



### ニアピン型の複数保有

ニアピン型を複数購入することで利益を減らす代わりに利益を得られる確率を高める戦略です。例えば同じ相場を対象とする、満期日が同じニアピン型について、ピン（権利行使価格）が隣合うニアピン型をほぼ同じ数量になるように保有します。

リスクとしては、相場が満期受取金が発生するレンジから外れてしまった場合に損失が発生する可能性が高まるほか、満期日の直前は価格が高くなっている銘柄もあるので、利益を得られる可能性があるのか十分に検討した方が良いでしょう。



本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

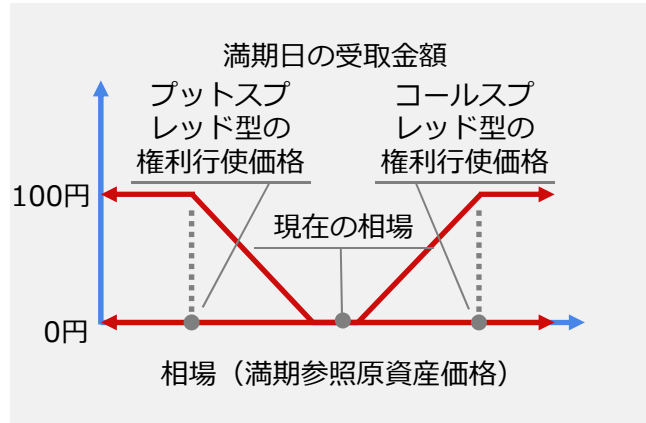
※本資料作成時点においてeフロントデモトレードのみで取引可能です。  
本資料作成時点において実際のお取引はできません。

## 10. 組み合わせ戦略例②

### コールスプレッド型+プットスプレッド型①

コール型+プット型は短期的な戦略ですが、数週間から数カ月後に相場が上下どちらかに大きく動いていることを想定するのであれば、同じ相場を対象とする、満期日が同じコールスプレッド型とプットスプレッド型をほぼ同じ数量になるように満期日まで保有します。

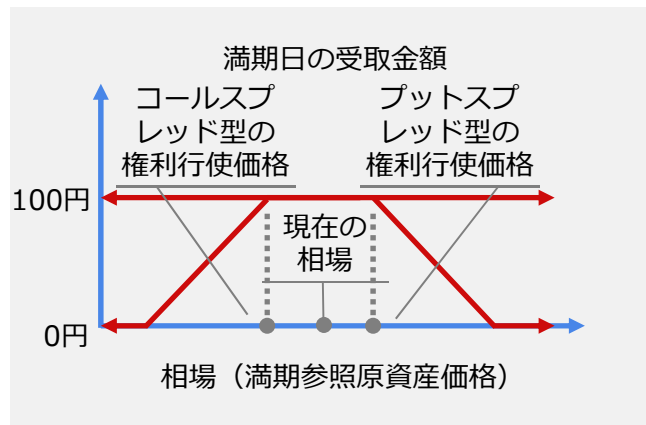
満期日の相場が、購入したコールスプレッド型の権利行使価格とプットスプレッド型の権利行使価格超の間になれば、どちらかが満期日に100円となりますので、購入単価の合計が100円未満であれば利益を得られる戦略です。リスクとしては満期日の相場が購入したコールスプレッド型の権利行使価格とプットスプレッド型の権利行使価格の間となる場合に、購入金額以上の満期受取金を得ることができないことがあります。



### コールスプレッド型+プットスプレッド型②

コールスプレッド型+プットスプレッド型①において、コールスプレッド型は権利行使価格が現在の相場水準よりも低い銘柄を、プットスプレッド型は権利行使価格が現在の相場水準よりも高い銘柄にしたものです。コールスプレッド型+プットスプレッド型①は相場が大きく動くことを想定した戦略ですが、これは相場が大きく動かないことを想定した戦略です。

同じ相場を対象とする、満期日が同じコールスプレッド型とプットスプレッド型をほぼ同じ数量になるように保有します。相場が動かなければ両方とも値上がりを期待できますので、短期でも満期保有でも利益を狙える戦略です。リスクとしては相場が購入したコールスプレッド型の権利行使価格とプットスプレッド型の権利行使価格の間から外れた場合に損失が発生する可能性があります。



# 手数料及びリスクについて

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式（上場投資信託等を含む）・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替相場（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。ニアピン（カバードワラント）は、対象原資産である株価指数や為替相場の変動や、時間経過（同日内を含む）など様々な要因が価格に影響を与えるので、元本の保証はなく投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります。最大受取可能額は1ワラント当たり100円に設定され、満期参照原資産価格がピン価格から一定価格以上乖離した場合は満期時に価格がゼロになります。同一満期日を持つ全ての種類のニアピンを購入しても、投資金額の全てを回収することができない可能性があります。トラッカー（カバードワラント）は、対象原資産である株価指数、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動や為替相場（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与える有価証券です。このため、投資元本の保証がなく、損失が生じるおそれがあります。トラッカーの価格は、eワラントに比べると一般に対象原資産の価格により近い動きをします（ただし、レバレッジトラッカーは同方向または逆方向に増幅されたような値動きとなります）が、任意の二時点間において対象原資産の価格に連動するものではありません。また、金利水準、満期日までの予想受取配当金及び対象原資産の貸株料等の変動によって、対象原資産に対する投資収益率の前提が変化した場合には、トラッカーの価格も影響を受けます。なお、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

eワラント（カバードワラント）は、eワラント・ファンド・リミテッドが発行、eワラント・インターナショナル・リミテッド及びeワラント証券株式会社がマーケット・メイクを行っているカバードワラントで、オンライン証券のみを通じて取引可能です（eワラント・インターナショナル・リミテッドとの相対取引）。また、お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。

商号等/eワラント証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2526号 加入協会/日本証券業協会

1取引あたりの委託手数料は無料（0円）です。

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではなく、将来の投資成果を保証するものでもありません。本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、eワラント証券はその正確性、完全性に関する責任を負いません。ご利用に際しては、ご自身の判断をお願いします。ここに示した内容は、本資料作成日現在のものです。なお、記載内容は、予告なしに変更されることがあります。